

文京シビック合唱団

第20回記念定期演奏会



〈ドイツ3大Bを歌う〉

ブラームス作曲

「ドイツ・レクイエム」

バッハ作曲

「ブランデンブルク協奏曲」

第5番第1楽章(オーケストラ)

「カンタータ BWV147」

第10曲 主よ、人の望みの喜びよ

ベートーヴェン作曲

「オリーブ山上のキリスト」

序曲(オーケストラ)

第6曲 天使の合唱

指揮：村上 寿昭

独唱：宮地 江奈 (Sopr.)

大川 博 (Bar.)

合唱：文京シビック合唱団

管弦楽：NEXT管弦楽団

チェンバロ：永野 光太郎

2025
9.20
〔土〕

14:00 開演 (13:30 開場)

文京シビックホール 大ホール

文京区春日1-16-21 文京シビックセンター1F

・東京メトロ丸ノ内線・南北線「後楽園」駅直結
・都営地下鉄三田線・大江戸線「春日」駅直結
・Bーぐる(文京区コミュニティバス)停留所1番
「文京シビックセンター(春日駅前)」

●全席自由 2,000円

●チケット販売 7/22(火)10:00より

シビックチケット 03-5803-1111

(10:00~19:00 土・日・祝日も受付)

文京区春日1-16-21 文京シビックセンター2F

主催 文京シビック合唱団

文京シビックホール

共催 文京区/文京シビックホール(公益財団法人文京アカデミー)

(未就学児の入場はご遠慮いただいております。出演者に対する花束・その他の贈答品はご遠慮ください。お待ちしております。)

お問い合わせ 伊藤 03-3824-0687
青柳 03-3813-2168

文京シビック合唱団



1991年に文京区教育委員会が始めた文京区混声合唱講習会がその前身である。

2002年7月2日、文京区および（公財）文京アカデミー支援の下、地域文化向上の一助となることを目標に自主運営組織として発足。本年2025年は第20回となる。発足当初から故佐藤功太郎氏、同氏没後から2023年まで松尾葉子氏が総音楽監督に、松尾氏退任後の2024年より小森康弘氏、本年より村上寿昭氏が指揮者に就任した。

これまで、ヘンデル、モーツァルト、ヴェルディ、フォーレ、プッチーニ、オルフ、ラターなど、バロックから現代音楽まで幅広く採り上げている。定期演奏会はオーケストラと共演し、毎年文京シビックホール大ホールで実施している。

団員は現在140名弱となり、毎週火曜日文京シビックセンター レクリエーションホールなどで練習している。

指揮 村上 寿昭



桐朋学園大学にて指揮を小澤征爾、黒岩英臣、秋山和慶の各氏に師事。在学中より新日本フィル、サイトウ・キネン・オーケストラにて、その後も水戸室内管弦楽団、ウィーン国立歌劇場で小澤氏のアシスタントを務める。サントリーホール・オペラではグスタフ・クーン、ダニエル・オーレン、ニコラ・ルイゾッティの各氏のアシスタントを務めた。

1997年に渡独し、ベルリン国立芸術大学でマティアス・フスマン教授に師事。2000年より文化庁海外研修生としてウィーン国立音大に留学し、レオポルト・ハーガー、湯浅勇治の各氏に師事。同年タンゲルウッド音楽祭にフェローとして参加し、小澤征爾、ロバート・スパーノ、アンドレ・プレヴィンの各氏に師事。翌年アシスタントとして再招待される。

2004年よりオーストリア・リンツ州立歌劇場、2006年からはドイツ・ハノーファー州立歌劇場にてカペルマイスターを務め、2012年まで多くのオペラやバレエを指揮。ベルリン交響楽団、リトアニア国立管弦楽団などにも客演。

国内ではサイトウ・キネン・フェスティバル「武満徹メモリアルコンサート」(1999・2002年)、小澤征爾音楽塾「ドン・ジョヴァンニ」(2002年)を指揮。びわ湖ホール「ヘンゼルとグレーテル」(2010年)、小澤征爾音楽塾「こうもり」(2016年)、「カルメン」(2017年、小澤氏と振り分け)を指揮。2024年8月、セイジオザワ松本フェスティバルOMFオペラ「ジャンニ・スキッキ」指揮。近年は教育活動にも力を注ぎ、東京芸術大学・桐朋学園大学音楽学部講師を務める。2024年に一般社団法人東京オペラNEXTを設立し、代表理事・音楽監督に就任。

ソプラノ 宮地 江奈



国立音楽大学、同大学院修了。二期会オペラ研修所、新国立劇場オペラ研修所修了。「後宮からの逃走」のブロンデ役で二期会本公演デビュー後、「フィガロの結婚」スザンナ役、「カルメン」ミカエラ役、新国鑑賞教室「魔笛」夜の女王役など幅広いオペラレパートリーで活躍。昨年夏には準・メルクル指揮、台湾フィルによる「薔薇の騎士」ゾフィー役に抜擢され、今年4月には「マーラー交響曲4番」で再び台湾に招聘されるなど、国外にも活躍の場を広げている。

「モーツァルトレクイエム」「フォーレレクイエム」「第九」「ソルヴェイグの歌」等のコンサートソリストとしても様々なオーケストラと共演。文化庁令和元年度新進芸術家海外研修制度でハンガリーのリスト音楽院にて研鑽を積む。第33回奏楽堂日本歌曲コンクール奨励賞受賞。二期会会員。

バリトン 大川 博



埼玉県出身。国立音楽大学声楽学科、同大学院音楽研究科声楽専攻修了。二期会オペラ研修所修了。修了時に優秀賞を受賞。さわかみオペラ芸術振興財団、文化庁新進芸術家海外研修制度研修生として渡伊。

トリエステ・ヴェルディ歌劇場「エフゲニー・オネーギン」で欧州デビュー。二期会オペラ、神奈川県民ホール・オペラ・シリーズ等に出演。「マタイ受難曲」「ヨハネ受難曲」「エアラ」「レクイエム」「第九」「メサイア」等のソリストも務める。「それいけクラシック」のメンバーとしてYouTube配信やコンサートで広くクラシック音楽界を盛り上げる活動を展開。多方面から人気を得ている。

2026年2月には二期会オペラ「カヴァレリア・ルスティカーナ」アルフィオ役、「道化師」トニオ役で出演予定。二期会会員。

NEXT 管弦楽団

NEXT管弦楽団は、2024年に設立された一般社団法人東京オペラNEXT(代表理事/音楽監督:指揮者・村上寿昭)のオーケストラ部門。東京オペラNEXTは、オーケストラ、歌手、コレペティ、指揮者からなるプロフェッショナル・オペラカンパニーで、音楽家同士が刺激し合い成長する環境づくりと、多様な演奏機会の創出を通じたオペラ文化の振興を目指している。NEXT管弦楽団としては主催公演のほか、客演や歌と室内楽のシリーズ《Overture》を展開。若手とベテランが融合した編成で、世界に認知される演奏団体を目指す。

団員募集

第21回定期演奏会 2026年10月3日(土)

オペラ名曲選「アイダ」他

指揮 村上 寿昭

●連絡先 伊藤 03-3824-0687
青柳 03-3813-2168

チェンバロ 永野 光太郎



〈チェンバロ〉

J-city TOKYOチェンバロ プレジャー 2014において第1位。2013年大阪国際音楽コンクールのチェンバロ部門で第3位。2014年第27回 国際古楽コンクール<山梨>チェンバロ部門においてファイナリスト。高円寺のソフィアザールサロン「バロック」において、「Series チェンバロ de 歌う」を定期的に開催している。2022年より、中野の「スペース415」で「永野光太郎の、チェンバロと合わせる会」を毎月開催。

〈チェンバロ製作〉

2012年よりチェンバロやヴァージナル、クラヴィコード、スクエアピアノの製作を行っており、現在までに15台の楽器を完成させた。